

# 2011年度 大連エコタウン・ビジネスミッション

## 参加者募集のご案内

- 日中エコタウン事業の一環として、2009年度より北九州市と大連市は日中循環型都市協力(エコタウン協力)事業を進めて参りました。
- 大連市では、2010年春より日本のエコタウンに相当する「国家生態工業モデル園區(静脈産業類)」の建設が北東部の庄河市(日本では区に相当)において開始されており、2011年12月現在、すでに第1陣となる進出企業の入居が始まっております。
- 2010年10月には大連市循環経済推進条例が施行、それを受けて2011年3月に「大連国家生態工業園區(静脈産業類)の開発建設への支持に関わる若干意見(大政発[2011]23号)」が発表され、大連エコタウンへの廃電気電子製品、廃自動車、廃プラ、固体廃棄物等のリサイクルの新規事業の集積と、さらには既存事業の3年以内の計画的移転の政策が打ち出されました。
- 本年度も大連市において日本企業の環境ビジネスの拡大を図る為に、標記ビジネスミッションを行うこととなりました。つきましては、多くの皆様のご参加を心よりお待ちしております。

日程表(予定)		宿泊
1月10日(火)	【出国】 福岡・東京発 → 大連着 参加者懇親会	大連市内
1月11日(水)	大連生態工業モデル園區建設現場視察(庄河港、庄河市内視察含む)	庄河市内
1月12日(木)	午前9:30~11:30 「循環経済フォーラム」(詳細は下記参照) 午後1:00~5:00 「商談会」(事業分野ごとに日中企業で商談)	大連市内
1月13日(金)	大連市内リサイクル企業見学	大連市内
1月14日(土)	【帰国】 大連発 → 福岡・東京着	

## 循環経済フォーラム・商談会

**開催日時:** 2013年1月12日(木) 9:30~17:00  
**会場:** 大連庄河市内ホテル  
**次第:** 1)主催者挨拶(北九州市、大連市)  
2)両国の循環型社会構築に向けた取組み紹介  
1.大連市の循環経済発展に向けた取組み  
2.日本の循環型社会構築の取組み  
3.両市による循環型都市協力事業について  
3)園區の紹介(大連国家生態工業モデル園有限公司)  
1.モデル園區の概要と企業誘致及び優遇策  
※昼食後、商談会を開催  
**主催:** 北九州市、大連市  
**後援:** 大連市環境保護局、発展改革委員会、経済信息化委員会、サービス業委員会、庄河市政府  
**協力:** 大連国家生態工業モデル園有限公司\*

大連国家生態工業モデル園有限公司の親会社の東達集团有限公司は、都市の水道給水事業、生活系污水处理・工業系污水处理事業、中水再利用、海水の淡水化处理などを手掛けてきた会社です。

1995年7月に中国で初めてのBOT方式で大連付家荘污水处理場を建設したのを機に、環境(特に水関係)に関する事業の開発と設計、工事請負・建設、污水处理場の運営管理などに事業展開し、東北三省で給水・排水処理に従事する最大の会社です。

\*大連国家生態工業モデル園有限公司は、園區管理のために設立された東達集团の子会社です。

**応募締切:** 2010年12月27日(火)

**参加費:** 10万円/人(福岡発)、13万円/人(東京) 程度

※この参加費用は、航空運賃(エコノミークラス)、宿泊代(4泊、朝食付)、視察バス代、通訳費(商談会)の概算です。なお、為替レート等により多少変動する場合がありますことを予めご了承下さい。

# 大連エコタウン・ビジネスミッション 申込書

必要事項をご記入の上、ご多忙の折、恐縮ですが12月27日（火）までにご返信いただければ幸いです。

FAX: 03-5956-7523

または

E-mail:dalian2012@exri.co.jp

申し込み用紙を添付し、件名を「大連エコタウン・ビジネスミッション参加申し込み」として送信ください

御社名		業種	
部署・役職名			
ふりがな			
御名前			
連絡先	住所	〒	
	TEL		
	FAX		
	E-mail		
備考			

※記載いただいた内容は、個人情報保護の観点から適正な配慮をもって取り扱わせていただきます。

## 【お問い合わせ先】

株式会社 エックス都市研究所 国際コンサルティング事業本部 山下  
コンサルティング・プランニング事業本部 根本  
〒171-0033 東京都豊島区高田 2-17-22 目白中野ビル 6階  
TEL : 03-5956-7503 FAX : 03-5956-7523 E-MAIL : [dalian2012@exri.co.jp](mailto:dalian2012@exri.co.jp)  
[URL:http://www.exri.co.jp](http://www.exri.co.jp)